

リーブラ便り

2012年10月号 VOL. 40



リーブラのマークは、「男女平等」の願いをこめた「てんびん座（リーブラ）」をモチーフにしています。

目次

1. リーブラ・男女平等川柳 募集!!!
 2. リーブラ主催事業「酒井啓子さんと作る/食べるイラク料理」
 3. 講座案内（リーブラ主催事業・活動助成事業）
 4. 講座報告（リーブラ主催事業・団体育成事業）
 5. 交流懇談会 開催のご案内
 6. リーブラ相談室 心のサポートルーム便り
 7. 男女平等参画情報
- ★別紙 10月の新着図書ご紹介



締切：11月30日（金）
17：00必着

1. リーブラ・男女平等川柳 募集!!!

男女平等について、日ごろ感じている想いを、面白く、切なく、さりげなく、詠ってみませんか？

【成人部門】

◎最優秀賞

（1作品・図書カード1,000円）

◎優秀賞（2作品・図書カード500円）

対象：区内外問わず、あらゆる方対象

◎リーブラ・みなと賞

（1作品・図書カード500円）

対象：港区在住・在学・在勤の方対象

【ジュニア部門】

◎ジュニア賞

（3作品・図書カード500円）

対象：小・中・高校生

～☆～★～ 応募要項 ～★～☆～

- ・お一人様、3句まで。
- ・未発表のものに限ります

※他の公募に応募済みのもの、類似作品の投稿は、ご遠慮ねがいます。
※誹謗中傷や公序良俗に反するなど、本企画の趣旨にそぐわないと判断したものは、選考および掲示等の対象になりません。

※応募作品の著作権は、応募者に帰属しますが、リーブラ館内での掲示や、ホームページや広報誌の掲載などの活用に同意いただいたものとします。

【結果発表】2013年1月11日（金）ホームページにて。

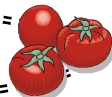
入選者には、別途ご連絡します。2013年2月に、表彰式を予定。

【応募方法】・専用応募ボックス（リーブラ3階に設置）、FAX、メール、郵送にて受け付けます。詳細は、チラシ、リーブラホームページをご確認ください。

2. リーブラ主催講座 「酒井啓子さんと作る/食べるイラク料理」



人気の「著者が語る話題の本」講座 特別編を開催!



イラク政治の研究者で、『イラクは食べる—革命と日常の風景—』の著者の酒井啓子（千葉大学教授）さんにイラクの話聞いて、イラク料理を作って、食べてみませんか？

イラク料理ってどんなの？イラクの人たちの暮らしって？戦争の報道ではなかなか見えてこない、イラクの一般の人たちの暮らし、生活の基本的な食事、現状。

聞いて、作って、食べて、イラクのことを知ってみよう！

- 日時：12月1日（土）11：00～14：00
- 会場：リーブラ4階 料理室、学習室C
- 参加費：800円（材料費・事前支払）
- 申込：10月26日（金）から先着順。
- 支払期間：10月26日（金）から 11月16日（金）20時まで
- 定員：30名
- 対象：関心のある方はどなたでも
※小学生は保護者と一緒にご参加ください。
- 保育：無料（先着順）1歳から未就学児まで
※お申込は、11月16日（金）まで
- 手話・文字通訳：11月9日（金）まで要相談下さい。
申込方法、参加費の支払方法および受付場所等は、講座チラシやHPに詳細がありますので、ご確認ください。

リーブラの講座などの情報は、詳しくはHPで。


リーブラ

検索



3. 講座案内（リーブラ主催講座）

ママのしゃべり場 ほっとサロン



子育て中の女性のためのおしゃべり、情報交換のサロンです。

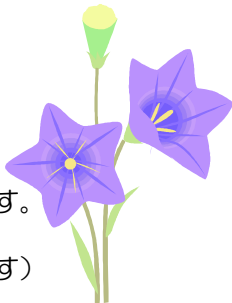
「子どもがダダをこねて困る…どう接したらいいの」、「子育てをしながら勉強して資格をとりたい」、「そろそろ再就職したいけど、保育園ってどんなところ？入園は大変なの？」など、色々な話題で話せます。

予約は不要で、お子様連れで参加できます。

会場には絵本、おもちゃ、女性の生き方に関する本などがたくさんそろっています。

今年度中（平成25年3月まで）は、下記の日程で開催しますので、お気軽にご参加ください！

- 日時： 11月9日（金）
2013年 1月11日（金）
2月15日（金）
いずれも10:00～12:00
- 会場： 当日リーブラに掲示します。
- 対象： 子育て中の女性
- 申込： 不要（当日参加も可能です）



パパが作ろう！おいしいランチ

子育て中の男性のための料理講座。初心者の方でも、子育て家庭にぴったりの献立を、わかりやすく、学べます。実習後、保育にお子さんを預けている方は、親子で食事をします。

楽しいランチタイムを過ごしませんか？
保育利用の方は親子で食事をします。

<メニュー>

- 野菜たっぷり具だくさん
ミネストローネ
- ガーリック&ピザトースト
- パイナップルとキウイの
寒天ゼリー
- * 小さなお子様のために
別途ごはんも準備します。

必ず11月9日までに参加費をお支払いください！

- 講師：滝村雅晴さん（パパ料理研究家）
- 日時：11月25日（日）10:00～13:00
- 会場：リーブラ4階 料理室
- 対象：子育て中の男性
- 定員：20名
- 参加費：800円（*親子の場合も800円。11月9日（金）までにリーブラ受付で入金）
- 申込：10月22日（月）から、メール、電話、FAX、リーブラ3階受付窓口にて受付（先着順）。
- 保育：1歳以上未就学児対象。11月9日（金）までに要申込。

障害とともに生きる

～和田さんちの恋愛から出産、子育てまで～

■講師：和田千珠子さん、和田公一さん
（統合失調症当事者、横浜市旭区地域生活支援拠点ほっとほっと・ピアスタッフ）

- 日時：12月7日（金）
- 会場：リーブラ4階
集会室1・2・3
- 参加費：無料
- 定員：50名
（要予約・先着順）



■内容：講師は、夫婦ともに精神障害当事者であり、現在5歳の娘さんをお育て中のご夫婦です。障害当事者の恋愛と結婚、妊娠出産には、ジェンダー的な差別と、障害者差別との、二重差別が存在するといわれています。〈障害者である〉こと、〈女性であること〉〈男性であること〉との両面の生きづらさを抱える方も多いそうです。

実際に、精神障害を持ちながら結婚、妊娠出産を経験し、夫婦で協力しながら、周囲の助けも得つつ、子育てにとりくむ講師の話聞き、多様な生き方・家族・子育てについて、考えてみませんか。

- 申込：10月24日（水）から、メール、電話、FAX、リーブラ3階受付窓口にて受付（先着順）。
- 保育：無料・無料。※要予約（1歳以上未就学児対象）11月22日（木）までに要申込。

しゃべり場 「私の大切なマンガ あなたの大切なマンガ」 ～伝えたい、遺したい思い～

からっとリーブラ

- ファシリテーター：町田美千代さん（女の空間NPO）
- 日時：12月15日（土）
14:00～16:00
- 会場：リーブラ3階 学習室E
- 参加費：無料
- 定員：20名（要予約・先着順）
- 申込：10月24日（水）から先着順。メール、電話、FAX、リーブラ3階受付窓口にて
- 保育：無料（1歳以上未就学児対象）
※要予約 11月30日（金）まで
- 手話・文字通訳：11月22日（木）までにご相談ください。



■内容：参加者がこれまで感動したり、勇気づけられたりした女性マンガ家の作品を紹介し合い、みんなでおしゃべりします。特定の誰かや会ったことはないけれど同じような体験をしている人に伝えたいことや遺したいものについて、自分が大切にしてきたこと／大切にしていることについて、話してみませんか。紹介したいマンガを持ってこることができる方は、ぜひお持ちください。

<同時開催>

リーブラの図書資料室で所蔵しているマンガを、12月11日～12月17日まで学習室Eで展示します。この機会にぜひお読みください。

講座案内（活動助成事業）

「みんなのジェンダー塾」スペシャル・セッション 「グローバル・スタンダードから見た日本 ～女性は日本経済の救世主なのか？～」

2050年、日本は先進国から転落！今年5月に経団連の研究所が発表したシミュレーションは、大きな反響を呼びました。回避策の筆頭に挙げられているのが「女性の活用」です。

しかし、世界経済フォーラムの男女格差指数では、日本は135カ国中98位という現状。これまでの日本経済を支えてきた高度経済成長長期型の仕組みの問題点は？何をどう変えれば、女性がいきいきと生き、働ける社会になる？日経マネー副編集長の野村浩子さんと一緒に考えます。

日時：11月30日（金）19:00～20:30
会場：リーブラ4階 集会室1・2・3
講師：野村浩子、目黒依子、大崎麻子
定員：60名（先着順）
参加費：1,000円（資料代）
問合せ・申込先：
Eメール GAP@genderactionplatform.org
ホームページ：
<http://www.genderactionplatform.org>
*託児サービスはございませんが、お子様連れの参加も可能ですので、ご相談ください。
主催：ジェンダー・アクション・プラットフォーム

※ 団体主催事業につき、申込は、リーブラではなく上記の申込先をお願いします。

講座報告（リーブラ主催講座）

リーブラ相談室・心のサポートルーム企画



『シングルマザーのための 新しい生活に踏み出すガイド ～あなたと子どもの新しい人生のために～』

■実施日：10月14日（日） 13:30～16:00
■参加人数：22名

シングルマザーの方やこれからシングルマザーになる方を対象に、港区家庭相談センター若林係長と離婚後シングルで子育てをしている3人の女性を講師に招いて、シングルの女性が子育てをしながら生活するための支援や役立つ情報・知識、経験談をお話いただきました。

参加の方々への配布資料は、ひとり親支援ガイドブックや児童手当制度の案内など17種用意し、参考資料も託児施設や保育園案内など8種を会場に揃え、多忙なシングルマザーの方へ数多くの情報をお渡ししました。

講師の若林係長からは、区役所の支援についてとリーブラ相談室との連携支援、相談機関につながることの重要性を豊富な事例とともにお話いただきました。シングルマザーの方々には、相談機関の情報とその使い方、経済的支援や住居支援、仕事や勉強に役立つ情報、離婚前後の子どもとご自身の変化、元気になるためにしていることなど熱心に語っていただきました。会場では、様々な困難を乗り越えてこられた当事者のお話にすすり泣きの声も聞こえ、アンケートには「経験者のお話しはとて心に残り、参考になった」「自分と子どもが幸せになることをあきらめないようにしようと思った」など、シングルマザーの方々が新しい生活を踏み出すため、参考になったという感想が数多く寄せられました。

4. 講座報告（リーブラ主催講座）

『今から始めるおシゴト発見！ ～女性のための再就職&起業講座』

■実施日：9月27日（木）、10月4日（木）
■参加人数：【1回目】27名、（2回目）17名

結婚、出産で退職した後、長いブランクの後に資格を取得したり未経験の仕事について女性を講師に招いて、体験談をお聞きし、再就職や起業のヒントを得る講座を開催しました。

受付開始から多数の申し込みが続き、4日間で定員がいっぱいになり、0歳児同伴参加も受け付けたところ、4人の方が赤ちゃん連れで参加されました。

9月27日は、社会保険労務士の永井由美さんから、双子の子育てや家事をやりながら資格取得の勉強をどうこなしたか、開業してからの工夫などを伺いました。中上直子さんからは、ライターとファイナンシャルプランナーとしての経験・知識を結びつけて、記事を書くという体験談をお聞きしました。

10月4日には、岡庭磨美さんから、小学校教員と夫の海外転勤に帯同した経験を生かし、保育も教育も行う教育シッターとして働く体験をお聞きしました。最後に、竹内千寿恵さんからは、8回の転勤を経て、都内で地域を活性化するNPOを立ち上げ運営しているお話を伺いました。

参加者からは、「今は子育てを第一に考えたいけれど、あせらず考えていってよいのだとわかりました」という感想が多く、好評のうちに終了しました。

講座報告（団体育成事業）

団体育成事業

「男女共同参画社会へのシナリオ ～大学と地域社会の役割を考える～」

主催・企画・構成：慶應さんかく会（慶應義塾大学通信教育課程通信教育学生会部公認団体）

■講師：鈴木透さん（慶應義塾大学法学部教授）
■日時：9月29日（土）
■参加人数：33人

講演の前半では、男女共同参画社会を考えなかったら…、男女の役割が徹底された社会になってしまったら…起こるであろう問題点が指摘され、そこから、いかに男女共同参画社会を考える事が重要であるかが説明されました。後半は、その男女共同参画社会の実現の一步として、大学で男女共同参画社会について積極的に取り組み、この問題のハブのような役割を大学が担い、卒業生が地域社会と連携し実践していくことが全国規模で始まれば、男女共同参画社会の実現の一つになるのではないかとのお話でした。

全体を通して、「男女共同参画の取り組みや問題を当事者のみでなく社会全体の問題として、根本的な全国的な共通理解が必要である」との総論的な内容を話されていた事が、男女共同参画の個別のテーマの講演会と違うところだと思います。それだけに、男女共同参画社会について、全く興味がなかったり接点のなかった方にも多く来場頂くことが、慶應さんかく会としての改善点だと思いました。（慶應さんかく会会長：岩本京子）

5. 交流懇談会 開催のご案内

日頃、活動をされている団体の皆さまに一同にお集まりいただき、活動の紹介などを通じた団体同士の交流や、身近な話題から男女平等参画について学んでいただくために、1年に2回、男女平等推進団体と一般団体の皆さまを対象に、「交流懇談会」を開催しています。

今年5月に開催した第1回につづき、第2回を下記の日程で開催いたします。登録団体の方々には別途郵便にてご案内とともに出欠の確認を取らせていただきますのでご了解下さい。

【開催日】 ※いずれかの日にご出席下さい。

① 12月15日(土) 10:30 ~ 12:00

② 12月17日(月) 18:30 ~ 20:00

会場：①リーブラ 5階 ホール、②4階集会室

毎回、ご好評をいただいている当館コーディネーターによる「楽しく学べる、男女平等」では、メディア・リテラシーを取り上げます。



テレビやラジオだけでなく、インターネットが幅広い世代に使われるようになると共に、さまざまな情報が飛び交うようになりました。中には、男女平等を損ねる表現もあります。そこで、自分の判断で正しく男女平等にそった情報収集のできる能力(リテラシー)を、最近の事例とともに皆さまに学んでいただく機会にしたいと思っております。ぜひ、ご出席下さい。詳細は、後日郵送する各団体宛のご案内をご確認下さい。

6. リーブラ相談室 心のサポートルーム便り

平成23年度の警察庁統計によると、性犯罪の件数は強姦1,185件、強制わいせつ6,870件となっています。内閣府による平成21年度の調査では、被害後、精神上問題を抱えた人は58.8%と、性犯罪被害により悪影響を受ける人が数多くいることも明らかになっています。

リーブラ相談室の一般相談では、性暴力被害やどのようなご相談についても、有資格のカウンセラーが受け付けております。また、月1回、女性弁護士による法律相談も開設しています。ひとりりで悩まず、まずはお電話ください。

◆女性弁護士による法律相談(月1回)

法律相談は、港区在住・在勤・在学の方で、リーブラの一般相談(面談)をご利用されている方にご利用いただけます。ご希望によりカウンセラーが同席したり、法律相談後、フォロー相談を行うことも可能です。

◆一般相談 開室曜日・開室時間

火曜日 16:00~20:00

水曜日 10:00~16:00

金曜日 10:00~16:00、18:00~21:00

一般相談は、どのようなご相談も受け付けています。

相談は無料。面接相談はご予約ください。

電話相談も可能です。ご相談もご予約も上記の利用時間内に専用電話にてお願いします。

☎03-3456-5771 (相談室専用電話)



7. 男女平等参画情報 ~防災計画と社会生活基本調査より~



● 9月6日、中央防災会議において国の防災基本計画のうち、特に男女平等参画に関わる部分の修正が公表されました(→修正部分の要約: http://www.gender.go.jp/saigai/pdf/saigai_21_64.pdf)。災害が発生した場合の援助・支援を必要とされる方々への状況と時間経過にともなう男女のニーズの違い、復旧・復興に係るあらゆる場・組織への女性の参画を促進することが明示されています。行政に依存するだけでなく、地域の縁を強めた上になりたつ防災の必要性が叫ばれています。港区でも現在、この中央防災計画の方針を踏まえた、地域防災計画の作成を進めています。リーブラにおいても、港区における地域的視点と男女平等参画を踏まえた防災講座を開催する予定です。情報をお待ち下さい。

● 9月26日、総務省は「平成23年度社会生活基本調査」のうち「生活時間に関する結果」を公表しました。前回(平成18年度実施)に比べて、仕事・家事に割く時間が男女ともに減少している一方で、男性の家事時間はわずか4分ですが上昇しています。しかし、配偶者のいる女性が、いない女性よりも3時間56分家事時間が長いとの結果も出ています。6歳未満の子どもがいる夫婦では、夫の家事関連時間は前回調査よりも約30分増加しているが、妻の育児時間は増加傾向にあるなど、家事・育児における役割分担を考えることで、現状がみえてくると思われます。(参照: <http://www.stat.go.jp/data/shakai/2011/gaiyou.htm#a02>)

● 休館日情報 ● 次回は、年末年始休暇(12月29日~1月3日)です。年内はそれまで休まず開館いたします。



男女平等参画センター「リーブラ」3~5階

発行元	港区立男女平等参画センター リーブラ
住所	〒108-0023 港区芝浦3-1-47
TEL	03-3456-4149
FAX	03-3456-1254
HP	http://www.minatolibra.jp/
施設利用時間	月~土曜日 9:00~21:30 日曜日 9:00~17:00 * 祝日はその曜日に合わせての開館となります。
窓口受付時間	月~土曜日 9:00~20:00 日曜日 9:00~16:00

発行日:2012年10月20日